

東京都立羽村高等学校 令和4年度 年間授業計画

教 科 : 国語

科 目 : 古典A

単位数 : 2 単位

対象学年組 : 第2 学年 1組～7組

教科担当者 : ① : 小林 昌平 ②

② : 片桐 ③

③ : 黒澤 ④

使用教科書 : 高等学校 改訂版 標準古典A 物語選 (第一学習社)

使用教材 : カラー版新国語便覧 (第一学習社) ・ 記入して覚える古典文法クリアノート (尚文出版)

	指導内容	古典Aの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	『十訓抄』 「文字一つの返し」	説話文学の多様性と面白さを知り、古典への興味を深める。 話の展開や登場人物の心理を的確に把握する。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	6
5月	用言の活用	動詞・形容詞・形容動詞の活用表・音便の確認	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	6
6月	『古今著聞集』 「小式部内侍が大江山の歌の事」	動詞・形容詞・形容動詞の活用表・の確認	本文の音読を重視 登場人物の把握	8
7月	『万葉集』	句切れに注意して音読し、『万葉集』独自のリズムの美しさを味わう。 上代特有の言葉を理解する。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	4
9月	『方丈記』 「ゆく川の流れ」 『枕草子』	文章の構成や展開に注意して、主題を的確に捉えさせる。 『方丈記』の和漢混淆文や対句表現など、その特徴を理解する。 『枕草子』の日記的章段を読み、当時の宮廷生活への理解も深める。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	6
10月	『古今和歌集』	句切れに注意して音読し、『古今集』独自のリズムの美しさを味わう。 和歌の技巧を理解し、四季をどのように理解しているか考える。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	8
11月	故事成語 「助長」「推敲」	訓読の決まりに従って、正確に訓読できるようにする。 句法を理解し、口語訳ができるようになる。 故事成語の由来を理解し、そこにある寓意を正しく把握する。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	8
12月	故事成語 「助長」「推敲」	訓読の決まりに従って、正確に訓読できるようにする。 句法を理解し、口語訳ができるようになる。 故事成語の由来を理解し、そこにある寓意を正しく把握する。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	4
1月	『新古今和歌集』	句切れに注意して音読し、『新古今集』独自のリズムの美しさを味わう。 和歌の技巧を理解し、四季をどのように理解しているか考える。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	6
2月	『新古今和歌集』	句切れに注意して音読し、『新古今集』独自のリズムの美しさを味わう。 和歌の技巧を理解し、四季をどのように理解しているか考える。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	8
3月	「源氏物語」	長文の古文読解に慣れる。 物語の冒頭部における複雑な人間関係を理解した上で、各登場人物の感情を把握する。 宮廷内における権力の構造から、登場人物の立場を推し量る。	授業時の取り組み 小テスト・提出物による	6